

図書館へ行こう

読書で交流

「くまぼん」です

自分が手に取らない種類の本を紹介する機会をいただき、ありがとうございます。図書館をより身近に感じました。

これからの秋の夜長は、少しずつ読書しようと思います。

図書館内を案内していただき、内部の様子を初めて知った。読んでみたい本も見つかり、これからは気軽に利用したいと思った。バックヤードの書庫は興味深かった。

読書の楽しさを久しぶりに感じました。

読むための本を選ぶ際、いつも自分の好みや読みなれたジャンルを選ぶ傾向がありましたが、視点を変えてみることの大切さを実感しました。

十月十日(金)は、講座二本立ての日でした。一時間目は、美和図書館のキャンデイズこと司書三人娘を講師にお招きし、グループで各自おすすめの本を紹介し合いました。愛読書について、熱く語るカレッジ生の笑顔が輝いて見えました。字が見えないからと遠ざかっていた読書を、もう一度見直す機会となりました。その後、三つに分かれて図書館見学を行いました。書庫など図書館の裏側を見せていただいて、普段は縁がないと通り過ぎていた図書館を、ぐっと身近に感じることができました。

発行元: シルバーカレッジ
事務局/教育部生涯学習課(美和公民館)

二時間目は、あま市学校給食センターに移動し、施設を見学後、給食の試食を行いました。施設の大きさや清潔さにびっくりしたり、久しぶりの給食のおいしさに驚いたり、充実した一日となりました。

給食センターへ行こう!

設備にびっくり

味に感動!

細かく説明してもらい、現場の状況を知った上で試食でき、苦勞されていることがとてもよく理解できました。子どもたちに日々おいしい給食をお願いします。

70代ですが、小学校のとき給食がありました。作ってくださるのは一人の給食のおばさんでした。児童は150人足らずなのでできたのかなと思いました。牛乳ではなく脱脂粉乳でした。ときどき鍋が焦げて臭かったのを思い出しました。

おいしい給食をごちそうさまでした。期待が大きくて、もっといろいろな料理がたくさん出るものと勝手に想像していたので、ちょっぴりがっかりしましたが、おひたしも鮭もととてもよい味付けでおいしくいただきました。

給食センターに初めて入館して、作業を目の当たりにして、またビデオを見て理解を深めることができた。限られた予算の中で、日々努力されている関係者の皆様に感謝します。これからもあま市子どもたちにおいしい給食を提供してください。

うまし!



お代わりあるかな



美味!



重っ!

